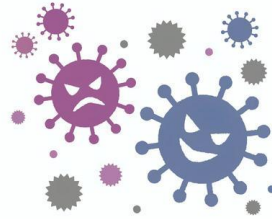


令和4年2月1日
布水中学校 保健室

新型コロナウイルス感染症の感染者が1月後半から急増していますね。オミクロン株の流行に伴い、濃厚接触者の待機期間が短縮されたり、PCR検査の対象が絞られたりと、マニュアルが変更されました。今回のほけんだよりでは、オミクロン株についての情報や対応をお知らせします。

オミクロン株と今までの株との違い

- ・ 感染力が高め
- ・ 潜伏期間がデルタ株に比較して短い
- ・ 若年での発症・入院数が増加
- ・ 軽症で済む割合がデルタ株よりも多い（重症者が少ない）



オミクロン株の主な症状

- ・ 無症状、発熱、咳、だるさ、のどの痛みなどの風邪症状が中心
※味覚嗅覚障害が通常株・デルタ株に比べて少ないとする報告もあり
- 風邪と新型コロナウイルス（オミクロン株）は見分けが付きません
- 少しでも風邪症状がある時は、学校に登校することを控え、検査が受けられる病院に受診することが大切です。また、現在の感染状況では、同居家族に風邪症状がみられる場合も登校を控えるようにお願いします。



濃厚接触者の待機期間の変更（1月31日時点）

そもそも濃厚接触者に該当する人とは…

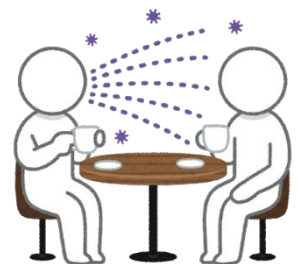
★陽性者が無症状の場合⇒検査の検体を採取した日の2日前

★陽性者が有症状の場合 ⇒ 症状が出た日の2日前

この期間の間に、以下の接触状況にあてはまる人です

- ① 陽性者と同居している
- ② 陽性者と手が触れることができる距離（目安は1m）で、感染者又は自身のどちらか一方でもマスクを正しく着用せずに、15分以上会話をした

<例> 会話しながら一緒に飲食、陽性者が鼻出しマスクや顎マスクなどで20分会話 等



濃厚接触者への対応

- ・ 陽性者と最後に会った日の翌日から 7日間の自宅待機（自己判断せず保健所からの指示に従いましょう）
- ・ 中学生が濃厚接触者となっても、無症状の場合はPCR検査をしません
※待機期間中に、発熱や咳等の症状が出たり、症状が悪化した場合には、身近な医療機関に電話で相談し「濃厚接触者」である旨を伝えましょう

家庭内感染が増加していますので、家族で感染者が出た場合は以下の資料を参考に自宅待機を行いましょう。

家族が新型コロナウイルスに感染した時に注意したいこと

1. 部屋を分ける



個室にしましょう！
部屋を分けられない場合は、2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンの設置などをお勧めします。

2. 窓を開けて換気



定期的に換気しましょう。
共用スペースや他の部屋も窓を開けっ放しにするなど換気しましょう。

3. マスクを着用



マスクを隙間なくフィットさせ、正しく着用しましょう。
外す時は表面に触れないよう、紐部分を持ち、外した後は手洗いを。

4. こまめな手洗い 手で触れる部分を消毒



・こまめに石鹸で手洗いし、アルコール消毒しましょう。
・ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵、トイレ、洗面台など共用部分を消毒しましょう。

※新型コロナウイルスの消毒・除菌方法につきましては、「新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について*1」を御参照ください。

5. 汚れたリネン・洋服を洗濯



汚れた衣服、リネンは、手袋とマスクを着用し、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

6. ゴミは密閉して捨てましょう



鼻をかんだティッシュ等はすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。手洗いも忘れずに。

- ☑お世話は出来る限り、限られた方で対応しましょう。
心臓、肺、肝臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けて下さい。
- ☑療養者は外出を避けて下さい。療養期間中は感染を広めてしまう可能性があります。
- ☑ご家族、同居されている方も熱を測るなど健康観察をし、外出は避け、体調不良時は、登校や出勤をお控えください。

ゼロ密を目指す、こまめな手洗い、正しいマスクの着用を徹底しましょう

